

令和4年度

事業報告書

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

令和4年度事業報告書

令4年4月1日から令和5年3月31日まで

1. 事業概要

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、地域社会への貢献に努めるとともに、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、With コロナに適応した管理運営を図りながら、教育的配慮に基づいた展示や運営による「市民が誇れる水族館、やさしい水族館、感動が記憶に残る水族館」を目指した活動を行いました。また、SDGsに関連した活動として、海洋ゴミの回収及び啓発活動、紙使用量及び消費電力の節減、海洋ゴミをテーマにしたショーの開催、並びに海獣用人工餌料の開発などに取り組みました。なお、館内のスロープエスカレーターに不具合が発生し、国際情勢の影響により部品供給が滞った結果、令和4年6月13日より長期間の使用中止を余儀なくされましたが、館内順路の変更及びスタッフの追加配置など臨機応変な対応を行い、11月28日から30日までの臨時休館を伴う仮修繕を完了し、12月8日から使用を再開しました。

公益目的事業については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、感染防止対策を継続しながら、楽しく学ぶスタイルを基本にリピーター対策も考慮した内容にて実施しました。

展示の改善として、瀬戸内海水槽におけるイワシ類を約3万尾から5万尾を目標に展示強化を進めました。

中止していた館内イベントの一部及び体験イベントを令和4年10月1日から再開するとともに、特別企画展は「ミラクルうんちワールド！ in 海響館」を7月2日から10月30日まで開催し、ゴールデンウィーク及び夏季の「夜の水族館」を通常通り開催しました。また、「海響あーとコンテスト」を実施した他、2022ハッピーハロウィン in 海響館、クリスマス、正月及びバレンタインなどの季節催事についても新型コロナウイルス感染防止対策を執り実施しました。さらに、社会教育機関としての機能をより多様に果たすべく、総合学習や出前講座、講演、講義など教育活動にも積極的に対応しました。

「食・資源」に関する海響館のこれまでの取り組みが評価され、令和4年6月18日に農林水産省「第6回食育活動表彰」消費・安全局長賞を受賞しました。さらなる取り組みとして、水産庁が定めた「さかなの日」に賛同メンバーとして登録し、新たに魚食を伝えるイベント及び展示を開始しました

周防大島沖にある世界最大のニホンアワサンゴの群生を伝える展示を開始する予定でしたが、水槽内での育成の進捗状況から予定を変更し、他の生物を主とした構成にて展示を開始しました。ニホンアワサンゴは今後も群生展示の実現を目指し育成を継続してまいります。

長期飼育の取り組みでは、飼育年数20年以上の個体がバンドウイルカなど海獣類で11頭、ペンギン類で15羽、魚類では4種8個体が現存している他、マンボウの現展示個体は、令和3年6月27日以降から海響館の飼育記録を更新し続けており、令和5年4月25日に7年目を迎えます。

懸案のマカロニペンギンが有精卵を1個産卵し、孵化に至りましたが、残念ながら孵化から16日目に死亡いたしました。

野生生物のうち特にウミガメ類や鯨類の保護及びストランディングの調査を継続実施した結果、ウミガメ類6件、鯨類ストランディング15件、鯨類目撃情報20件に対応しました。

ノルウェーのトロムソ博物館（現北極圏大学博物館）より借用展示しているシロナガスクジラ全身骨格標本の保守検査は、コロナ禍により相手方が来関できないため、東京海洋大学の名誉教授 加藤秀弘氏による代理検査が令和4年12月7日に実施され、検査が修了しました。

新型コロナウイルスによる影響及びスロープエスカレーターの不具合による約半年間の一部観覧中止、臨

時駐車場の減少、台風通過による臨時休館などを要因とし、令和4年度入館者数は504,210人（前年度対比146.63%、目標対比87.38%）となりました。

海響館サポーターズクラブは単年度で、ライムサポーター1,811名、オレンジサポーター1,178名、ブルーサポーター5,685名、レッドサポーター3社、ゴールドサポーター6名の新規・更新会員を獲得し、賛助会員会費収入は20,749,350円（前年度対比入会者：134.41%、賛助会員会費収入：130.04%）となりました。なお、令和3年度までのゴールドサポーターの249名を加え、年度末会員数は合計8,932名でした。

スマートフォン版を含め令和4年7月21日に新たな公式ホームページの運用を開始し、SNSと連動しながら情報発信を強化しました。また、広告媒体としてOOH（Out Of Home）を活用した広報宣伝活動を行いました。

QRコードを用いたオンラインによる来館者アンケート調査を実施しました。

下関市が進める「海響館改修事業」の実施設計及びカリフォルニアアシカの繁殖展示施設の基本設計のための12回の検討会議に参加協力しました。

一般社団法人日本水族館協会の運営に協力し、令和4年10月に設立されたイルカ人工繁殖研究会に入会するなど、諸事業に積極的に参加しました。また、日本鯨類研究所が水産庁の補助事業として受託し日本水族館協会が協力機関となって取り組む寄鯨調査事業では、立川副館長が地区担当調整者の委嘱を受け活動しました。その他、公益社団法人日本動物園水族館協会の種の保存に関する海獣類、ペンギン類の血統登録調査にこれまで通り協力しました。

収益事業については、ミュージアムショップにて展示スタッフとの共同企画によりオリジナル商品の開発及び販売を行いました。

2. 事業内容

(1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集については、自家採集、直接購入及び自家輸送を積極的に実施し、3月末時点での飼育数は524種45,296点です。長崎ペンギン水族館など5園館との生物交換及び無償譲受による生物収集を行った他、さかなクンよりフグ目魚類など計10点の寄贈を受け、展示いたしました。
- ② 展示生物の繁殖では、令和4年度は18種の繁殖に取り組みました。これまで繁殖に注力してきましたクマノミ類のうち、ハマクマノミの繁殖に成功した他、令和3年度に世界初となりましたストライプドバーフィッシュの繁殖成功について、令和5年度も同様に繁殖し、稚魚が成育しております。海藻類のうち、ヤツマタモクの水槽内繁殖が確認でき、順調に成育しています。ワカメについては令和4年より水槽内での繁殖、成育が順調に認められており、生活環が成立しております。
- ③ 令和4年度は、山口県下で収集したアンコウ類の成体15尾（令和3年度に採集した1尾含む）のうち2尾が生存しており、令和5年2月12日よりアンコウの展示を開始しました。

- ④ ニホンアワサングの群生展示を目的に、現地でポリプからプラヌラ幼生を採取しました。飼育するニホンアワサングは最長で5年6ヶ月が経過しており、展示中止とした水槽内にて一部を育成し、令和4年春まで順調に成育が認められました。令和5年初旬にニホンアワサングを主とした展示開始を予定していましたが、11月にポリプの衰退が認められたため、展示テーマを別の生物に変更し12月31日に展示を開始しました。引き続き、ニホンアワサングの育成及び水槽内繁殖に取り組みます。
- ⑤ イボヤギなどのサンゴ類や各種クラゲ類などの収集、飼育を推進し展示を充実させました。
- ⑥ バンドウイルカの人工授精に用いる凍結保存精子の補充については、令和3年9月より大分県のつくみイルカ島へ寄託飼育中の雄個体から精液を採取し、凍結保存しました。
- ⑦ マカロニペンギンは凍結精液残量と雌の状態から人工授精の実施を見送りとし、フンボルトペンギンは国内における高病原性鳥インフルエンザの感染が多発した状況からペンギン類への感染防止対策を優先し、人工授精の実施を中止しました。マカロニペンギン、フンボルトペンギンともに採精及び精液凍結保存を実施しました。
- ⑧ 以前より新たな展示生物収集先として関係の構築を進めている与論町漁業協同組合より、館所有の活魚運搬車にてフグ目魚類を輸送した他、大分県の水産会社よりモジャコ漁の生物を搬入するなど、展示生物の収集ネットワークを拡張しました。
- ⑨ 繁殖したコウイカ幼体の他、収集したミミイカ、アオリイカを展示しました。令和4年度は、アオリイカやヤリイカなどについて例年通りの入網がなかったため、予定していた展示ができず途切れる時期があった他、コウイカなども漁獲が遅れましたが、ほぼ通年に渡りイカ類の展示を行いました。
- ⑩ ユウレイクラゲについては、現地での出現が認められず採集ができなかったため、人工授精を進められませんでした。
- ⑪ 令和2年度から取り組んでおりますイワシ類5万尾を目指し展示を強化しました。また、関門海峡水槽にマサバの群れの展示を新たに開始しました。

(2) 生物の保護及び保全に関する事業

- ① 下関周辺でのウミガメの情報収集及び産卵調査の結果、漂着や混獲など6件（2種6頭）に対応しました。また、NPO 法人日本ウミガメ協議会が行う漂着・混獲及び上陸・産卵に関するアンケート調査に協力しました。
- ② チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギンプロジェクトの支援を継続しました。現地では、野生のフンボルトペンギンの調査や子供たちへの教育活動が行われました。
- ③ 鯨類のストランディング4種15件（生存1件、死亡14件（うち種不明1件））に対応しました。
- ④ スナメリの飼育下繁殖を主テーマとした瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の定例会議に参加しました。
- ⑤ 周防大島沖に群生するニホンアワサングの生息域外保全の取り組みの一環として、昨年に続き周防大島町地家室園地活用推進協議会委員の委嘱を受けています。

(3) 調査研究に関する事業

- ① 飼育生物の繁殖では、令和4年度は18種の繁殖に取り組みました。日本水族館協会主催の第3回水族館研究会にて、令和4年3月に繁殖に成功し世界で初めての繁殖事例となったストライプドバーフィッシュの卵と仔稚魚について、新たな知見を発表しました。
日本水族館協会内に設立された「イルカ人工繁殖研究会」に入会し、広島大学との共同研究としてバンドウイルカの雌雄産み分け方法という新たな人工繁殖技術獲得の取り組みを開始しました。
- ② 下関周辺に生息する水生生物についての調査では、下関市内のカブトガニに関する現地調査を実施した他、ヤマトシマドジョウの飼育繁殖の試みでは繁殖に成功し3尾が育成中です。また、「オオサンショウウオの分布調査」は、令和4年10月5日に下関市内の河川内で発見された個体の現地調査を実施しました。
- ③ プロジェクターの映像を用いた手法によるバンドウイルカの認知に関する東海大学との共同研究は継続しています。
- ④ 鯨類の座礁、混獲などへの対応や鯨類に関する調査・研究では、座礁した生存鯨類1件（コマッコウ1頭）、漂着などした死亡鯨類14件（ミンククジラ1頭、種不明ヒゲクジラ1頭、オキゴンドウ1頭、スナメリ11頭）の情報を得て、解剖などにより得られたサンプルを所定の研究機関に送付し、ストランディングデータベースに記録した他、20件の目撃情報として3種5件（バンドウイルカとオキゴンドウの群れ1件100～200頭、スナメリ4件4頭、）及びバンドウイルカ属11件約105頭、種不明4件約17頭を目撃情報データベースに記録しました。
- ⑤ 林兼産業株式会社との共同開発による海獣類用人工餌料の実用化試験は、開始から4年半が経過し、使用感や栄養面の調整は終了しており、飼育動物への影響調査においても問題がないことを確認したことから、令和4年度末を以て試験を終了としました。
- ⑥ 山口大学、日本大学、三重大学、東海大学、広島大学、大分大学などの大学、山口県水産研究センター、萩博物館などの研究機関それぞれと、令和4年度中は25件（うち令和4年度新規3件）の共同研究を進め、17件（うち令和4年度新規10件）の研究協力を行いました。
- ⑦ 研究誌に主著者として4題の論文が掲載された他、日本水族館協会主催の第3回水族館研究会及び第3回JAAトレーニングセミナー、魚類学会、日本動物園水族館教育研究会、日本水棲生物医学研究会、日本野生動物医学会、ペンギン会議などに参加し、17題の口頭発表、3題のポスター発表を行いました。また、共同研究の共著発表として2題の口頭発表、1題のポスター発表及び2題の論文発表並びに研究協力の発表として2題の論文発表がなされました。
- ⑧ 採卵が禁止されることとなったアマミホシゾラフグについては、現地での潜水調査を実施し、アマミホシゾラフグの産卵床の確認及び完成から産卵までを映像撮影を行いました。
- ⑨ 山口県周防大島町の流し網にて混獲されたホホジロザメの解剖調査に参加しました。
- ⑩ 書籍「海獣診療マニュアル」の発行に際し、獣医療に関する過去の発表などの情報を提供し、掲載されました。
- ⑪ 立川副館長がInternational Marine Animal Trainers' Association (IMATA) の機関誌（サウンディングス）の地域レポーターを引き続き務めました。

(4) 普及啓発に関する事業

- ① 改善による新たな魅力づくりと記憶に残る展示を目指して、これまで約3万尾の展示であったイルカ類について約5万尾を目標とし展示強化を進めました。また、関門海峡水槽にてマサバの群れ展示、サンゴと小さな生き物水槽でハゼとテッポウエビの共生展示を新たに開始しました。
- ② 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止していました給餌解説などの通常イベントの一部及びイルカタッチやペンギンタッチなどの体験イベントを令和4年10月1日より再開した他、12月8日より関門海峡水槽にてダイバーが解説するイベントを再開し、生き物の生態及び生き様などの普及啓発を行いました。
しかし、高病原性鳥インフルエンザの感染拡大状況から、ペンギン類への感染予防対策として令和4年11月1日よりペンギンの体験イベントを中止し、11月12日よりペンギンの給餌解説イベントを中止しました。また、バンドウイルカの体調不良に伴い、令和4年11月23日よりイルカタッチを中止しました。
- ③ イルカとアシカが共演するアクアシアターのプレゼンテーションは、令和4年4月1日から新たなテーマ「ビーチセイバーズ～Sealion Dolphin Globe Show～」に変更し、SDGsの取り組みの一つとして海ゴミから海の生き物を守るという内容で開催しました。
- ④ ペンギン村では、亜南極ゾーンでのイベント「ペンギン大編隊」を通年開催しました。また、温帯ゾーンでは「ペンギンフィールドガイド」を高病原性鳥インフルエンザ感染防止対策として中止した約1ヶ月を除き約11カ月間開催し、フンボルトペンギンの野生と同様の行動展示を強化する解説を行いました。
- ⑤ 約100種を目標としたフグ目魚類の常設展示を継続し、展示種類数として世界随一を維持しました。
- ⑥ 「食・資源」をテーマにした普及啓発として、オープンラボを開催した他、水産庁が定めた「さかなの日」に賛同メンバーとして加わり、令和5年2月より毎月3日から7日の期間に関門ダイブ及び水槽へのパネル掲示にて魚食に関する解説を開始しました。また、「食・資源」をテーマにしたこれまでの取り組みが評価され、令和4年6月18日に農林水産省「第6回食育活動表彰」消費・安全局長賞を受賞しました。
- ⑦ 夜の水族館をゴールデンウィーク及び夏季に開催した他、ハロウィンやクリスマスなど季節に合わせた特別展示及びイベントを開催しました。
- ⑧ 水の世界にすむ動物の排泄物をテーマにした特別企画展「ミラクルうんちワールド！ in 海響館」を令和4年7月2日から10月31日まで開催しました。また、連動した企画として、一般財団法人沖縄美ら島財団総合研究センターの富田武照氏による「エイの赤ちゃんのウンチの話」をYouTubeにて生配信しました。
- ⑨ 3階フグコーナーで展開している「ズームアップフグの不思議」は、テーマ「かわいい！のひ・み・つ♥」を継続しました。
- ⑩ 話題性のある企画として、ハロウィン、クリスマス、正月、バレンタイン、ひな祭りなどにちなんだイベント及び特別展示を行いました。
- ⑪ 令和4年7月1日から8月31日まで「海響あーとコンテスト」の作品募集を行い、10月1日から「令和4年度海響あーとコンテスト作品展」を開催しました（令和5年9月29日まで）。

- ⑫ 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校と連携して運営する「オープンラボ」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため整理券を配布し参加組数を制限しての開催とした他、ゴールデンウィーク期間での開催中止及びスロープエスカレーターの修繕に伴う臨時休館がありましたが、26テーマ462回の開催で参加者数は3,082名でした。
- ⑬ 就労体験型の飼育実習として23名の実習生（大学、専門学校生）、博物館実習として9名の実習生（大学生）、獣医実習として3名の実習生（大学生）、教員研修2名を受け入れました。また、社会教育活動として6件の出前講座、3件のバックヤードツアー、7件の団体向け総合学習、7件の一般向け総合学習、1件のオンライン総合学習に対応しました。その他、職業講話、講演・講義として13件にも対応し、約2,400名以上を対象に水族館の活動について広く周知するとともに来館意欲の促進を図りました。さらに、6件の雑誌・書籍等への執筆を行いました
- ⑭ 解説ボランティアは、令和4年4月1日現在の登録者数が37名となり、令和2年度に新規登録した4名は研修が未完了となっております。活動については、令和3年度に続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、通常活動としての来館者への解説補助は自粛とし、館内案内及び出前講座実施時の補助のみをお願いしました。また、研修会、海響館キッズフェスタ及び臨時休館中の活動を中止としました。
- ⑮ 2019年よりスタートした地域の教育資源を活用した海洋教育プログラムの作成と実施については、令和3年度に実施しました下関市立養治小学校と連携したプログラムの一環として、小学生が制作した生き物に関する作品展示を行いました。令和4年度は、業務の都合により新たなプログラムの構築の準備を進めるまでに留まり、実施には至りませんでした。「魚食」をテーマに下関市の魚「フグ」を食べることを切り口にした内容を進めています。また、第63回日本動物園水族館教育研究会にオンライン参加し、令和3年度に実施したプログラムについて口頭発表を行いました。
- ⑯ 公式ホームページは海響館の活動に関する最新情報を発信するツールとして活用し、年間300回の更新を行いました。また、ホームページの訪問者数（セッション数）は97万人（前年対比約104%）を上回り、総ページビュー数は約312万件（前年対比約113%）でした。一方、インスタグラムは、年間283回の投稿を行い、令和5年3月31日現在のフォロワー数は2.2万人となりました。更に、フェイスブックへの投稿を年間281回行うなど、SNSを活用した情報発信を積極的に行いました。

(5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 近隣観光施設と提携した観光客誘致活動を行いました。
- ② 広報宣伝事業
- i. 新型コロナウイルス感染状況に応じて、密集の発生につながると思われる一部のイベントを中止し、PRを控えました。
 - ii. テレビCM宣伝については、夏季に山口、福岡、広島放送局にCMを出稿しました。また、ラジオ宣伝については、COME ON! FMのオリジナル番組「海響館まるごと情報局」の通年放送を行いました。

- iii. 福岡市西鉄天神駅内に設置されたツインシートスーパーマックス（大型広告看板）により海響館のPRを行いました。また、広島市内2カ所において街頭ビジョン広告を実施しました。
 - iv. 市内路線バスでの車内放送による宣伝活動を行いました。
 - v. 地域協賛広告、市内へのPR活動として、維新・海峡ウォーク、しものせき海峡まつり、海峡花火大会などへ協賛及び広告掲載し、誘致活動を行いました。
 - vi. リニューアルしたオフィシャルホームページは令和4年7月21日からスマートフォンにも対応した仕様にて運用を開始し、年間を通じ最新情報を発信しました。
 - vii. ビジネスアカウントでのフェイスブック、インスタグラムによる情報発信及び広告配信を行いました。またYoutube、Tver、Gyao、Dazn等においてCM配信を実施しました。
 - viii. 広報・報道資料として24件を発信し、テレビ、ラジオ、新聞など131件の取材を受け、海響館情報がマスコミに取り上げられました。
- ③ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携
- i. モアしものせき委員会(海峡メッセ・海響館・唐戸市場・カモンワフ・はい！からっと横丁)によるインターネット広告や雑誌への掲出を行いました。また、はい！からっと横丁との連携による観覧車との「バリューチケット」、美祢市及び長門市との連携による秋芳洞及び金子みすゞ記念館との「トライアングルチケット」並びに開館以来提携している海峡ゆめタワーとの「ダブルチケット」の販売も継続して行いました。
 - ii. 山口県観光スポーツ文化政策課との連携により「令和4年度観光客満足度調査」を行いました。
 - iii. 2022しものせき観光キャンペーンに協力しました。
 - iv. 下関の特色ある水産物であるフグ・ウニに関する下関ブランドを含む物産商品をミュージアムショップにおいても積極的に陳列、販売を行いました。また、下関くじら食文化を守る会の会員として加盟継続しました。

(6)下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業

- ① ミュージアムショップを運営し、オリジナルグッズなどの商品開発を行いました。
- ② 2階休憩コーナーにて、「真珠取り出し体験イベント」を業務委託により実施しました。
- ③ 館内での記念写真撮影及び販売を業務委託により実施しました。
- ④ レストランの運営は引続き業務委託により実施しました。

(7)その他

- ① 光熱水費高騰に伴い、館内の設定温度の変更などの節電に努め、経費負担の軽減を図りました。
- ② 館内のスロープエスカレーターに不具合が発生し、国際情勢の影響により部品供給が滞った結果、令和4年6月13日より長期間の使用中止を余儀なくされましたが、館内順路の変更及びスタッフの追加配置など臨機応変な対応を行い、11月28日から30日までの臨時休館を伴う仮修繕を完了し、12月8日から使用を再開しました。

- ③ 令和4年8月に QR コードを利用したオンラインによる来館者アンケート調査を実施しました。
- ④ 唐戸港の白灯台横から18回の花火の打上げがあり、その都度、花火の破片（燃えかす）のイルカプールなどへの落下を防ぐ時間外業務及び屋上屋根の損傷を調べる業務に対応しました。
- ⑤ 地域連携の一環として、第七管区海上保安本部の灯台記念日に伴う展示や下関市中央消防署の火災予防運動に関する啓発イベント、下関郵便局の年賀状差出に関するイベント、下関市立川中中学校の「校内まるごとミュージアム」に伴う展示の他、一般社団法人日本ドローン協会が日本財団の助成を受け実施した海洋教育プログラムに協力しました。

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	52,491,380	36,378,784	16,112,596
普通預金	219,195,008	306,905,325	△ 87,710,317
郵便振替専用口座	1,100	1,100	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	3,289,407	1,859,091	1,430,316
未収金	76,864,547	29,539,171	47,325,376
たな卸資産	1,036,396	339,211	697,185
前払金	0	0	0
前払費用	4,312	4,312	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	402,882,150	425,026,994	△ 22,144,844
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	54,443,375	64,679,733	△ 10,236,358
役員退職慰労引当資産	17,992,000	17,147,000	845,000
特定資産合計	72,435,375	81,826,733	△ 9,391,358
(3) その他固定資産			
什器備品	33,528,312	33,528,312	0
減価償却累計額	△ 32,626,312	△ 30,821,478	△ 1,804,834
電話加入権	1,512,000	1,512,000	0
その他固定資産合計	2,414,000	4,218,834	△ 1,804,834
固定資産合計	223,849,375	235,045,567	△ 11,196,192
資産合計	626,731,525	660,072,561	△ 33,341,036
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	21,584,764	11,013,852	10,570,912
未払金	120,621,224	178,166,359	△ 57,545,135
未払法人税等	4,762,100	835,800	3,926,300
未払消費税等	8,529,125	8,653,016	△ 123,891
預り金	3,578,788	3,413,880	164,908
仮受金	15,884,540	6,901,600	8,982,940
賞与引当金	15,511,973	14,851,472	660,501
流動負債合計	190,472,514	223,835,979	△ 33,363,465
2. 固定負債			
退職給付引当金	54,443,375	64,679,733	△ 10,236,358
役員退職慰労引当金	17,992,000	17,147,000	845,000
固定負債合計	72,435,375	81,826,733	△ 9,391,358
負債合計	262,907,889	305,662,712	△ 42,754,823
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2. 一般正味財産	363,823,636	354,409,849	9,413,787
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	363,823,636	354,409,849	9,413,787
負債及び正味財産合計	626,731,525	660,072,561	△ 33,341,036

令和4年度 貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	8,908,854	43,446,563	135,963		52,491,380
普通預金	37,422,426	181,589,823	182,759		219,195,008
郵便振替専用口座	1,100	0	0		1,100
定期預金	0	50,000,000	0		50,000,000
売掛金	0	3,289,407	0		3,289,407
未収金	56,168,502	1,233,822	19,462,223		76,864,547
たな卸資産	0	1,036,396	0		1,036,396
前払金	0	0	0		0
前払費用	4,096	0	216		4,312
立替金	0	0	0		0
仮払金	0	0	0		0
流動資産合計	102,504,978	280,596,011	19,781,161	0	402,882,150
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	49,000,000	0	0		49,000,000
基本財産引当預金	100,000,000	0	0		100,000,000
基本財産合計	149,000,000	0	0	0	149,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	47,365,736	0	7,077,639		54,443,375
役員退職慰労引当資産	10,795,200	2,698,800	4,498,000		17,992,000
特定資産合計	58,160,936	2,698,800	11,575,639	0	72,435,375
(3) その他固定資産					
什器備品	0	31,273,312	2,255,000		33,528,312
減価償却累計額	0	△ 31,273,312	△ 1,353,000		△ 32,626,312
電話加入権	226,800	151,200	1,134,000		1,512,000
その他固定資産合計	226,800	151,200	2,036,000	0	2,414,000
固定資産合計	207,387,736	2,850,000	13,611,639	0	223,849,375
資産合計	309,892,714	283,446,011	33,392,800	0	626,731,525
II 負債の部					
1. 流動負債					
買掛金	0	21,584,764	0		21,584,764
未払金	70,242,063	37,186,473	13,192,688		120,621,224
未払法人税等	0	4,762,100	0		4,762,100
未払消費税等	0	3,238,940	5,290,185		8,529,125
預り金	3,569,062	5,411	4,315		3,578,788
仮受金	15,884,540	0	0		15,884,540
賞与引当金	12,809,313	506,687	2,195,973		15,511,973
流動負債合計	102,504,978	67,284,375	20,683,161	0	190,472,514
2. 固定負債					
退職給付引当金	47,365,736	0	7,077,639		54,443,375
役員退職慰労引当金	10,795,200	2,698,800	4,498,000		17,992,000
固定負債合計	58,160,936	2,698,800	11,575,639	0	72,435,375
負債合計	160,665,914	69,983,175	32,258,800	0	262,907,889
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	213,462,836	1,134,000		363,823,636
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(0)	(0)		(149,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	149,226,800	213,462,836	1,134,000	0	363,823,636
負債及び正味財産合計	309,892,714	283,446,011	33,392,800	0	626,731,525

令和4年度 貸借対照表(公益目的事業会計)

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	8,908,854	2,700,550	6,208,304
普通預金	37,422,426	130,508,155	△ 93,085,729
郵便振替専用口座	1,100	1,100	0
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	56,168,502	7,921,724	48,246,778
たな卸資産	0	0	0
前払金	0	0	0
前払費用	4,096	4,096	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	102,504,978	141,135,625	△ 38,630,647
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	47,365,736	56,918,165	△ 9,552,429
役員退職慰労引当資産	10,795,200	12,002,900	△ 1,207,700
特定資産合計	58,160,936	68,921,065	△ 10,760,129
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	226,800	226,800	0
その他固定資産合計	226,800	226,800	0
固定資産合計	207,387,736	218,147,865	△ 10,760,129
資産合計	309,892,714	359,283,490	△ 49,390,776
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	70,242,063	118,640,874	△ 48,398,811
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	0	0	0
預り金	3,569,062	3,405,628	163,434
仮受金	15,884,540	6,901,600	8,982,940
賞与引当金	12,809,313	12,187,523	621,790
流動負債合計	102,504,978	141,135,625	△ 38,630,647
2. 固定負債			
退職給付引当金	47,365,736	56,918,165	△ 9,552,429
役員退職慰労引当金	10,795,200	12,002,900	△ 1,207,700
固定負債合計	58,160,936	68,921,065	△ 10,760,129
負債合計	160,665,914	210,056,690	△ 49,390,776
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	149,226,800	149,226,800	0
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	149,226,800	149,226,800	0
負債及び正味財産合計	309,892,714	359,283,490	△ 49,390,776

令和4年度 貸借対照表(収益事業等会計)

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	43,446,563	33,523,802	9,922,761
普通預金	181,589,823	158,356,181	23,233,642
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	3,289,407	1,859,091	1,430,316
未収金	1,233,822	557,743	676,079
たな卸資産	1,036,396	339,211	697,185
前払金	0	0	0
前払費用	0	0	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	280,596,011	244,636,028	35,959,983
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
役員退職慰労引当資産	2,698,800	1,714,700	984,100
特定資産合計	2,698,800	1,714,700	984,100
(3) その他固定資産			
什器備品	31,273,312	31,273,312	0
減価償却累計額	△ 31,273,312	△ 29,919,478	△ 1,353,834
電話加入権	151,200	151,200	0
その他固定資産合計	151,200	1,505,034	△ 1,353,834
固定資産合計	2,850,000	3,219,734	△ 369,734
資産合計	283,446,011	247,855,762	35,590,249
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	21,584,764	11,013,852	10,570,912
未払金	37,186,473	27,530,063	9,656,410
未払法人税等	4,762,100	835,800	3,926,300
未払消費税等	3,238,940	2,142,867	1,096,073
預り金	5,411	5,411	0
仮受金	0	0	0
賞与引当金	506,687	564,020	△ 57,333
流動負債合計	67,284,375	42,092,013	25,192,362
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
役員退職慰労引当金	2,698,800	1,714,700	984,100
固定負債合計	2,698,800	1,714,700	984,100
負債合計	69,983,175	43,806,713	26,176,462
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	213,462,836	204,049,049	9,413,787
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	213,462,836	204,049,049	9,413,787
負債及び正味財産合計	283,446,011	247,855,762	35,590,249

令和4年度 貸借対照表(法人会計)

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	135,963	154,432	△ 18,469
普通預金	182,759	18,040,989	△ 17,858,230
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	19,462,223	21,059,704	△ 1,597,481
たな卸資産	0	0	0
前払金	0	0	0
前払費用	216	216	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	19,781,161	39,255,341	△ 19,474,180
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,077,639	7,761,568	△ 683,929
役員退職慰労引当資産	4,498,000	3,429,400	1,068,600
特定資産合計	11,575,639	11,190,968	384,671
(3) その他固定資産			
什器備品	2,255,000	2,255,000	0
減価償却累計額	△ 1,353,000	△ 902,000	△ 451,000
電話加入権	1,134,000	1,134,000	0
その他固定資産合計	2,036,000	2,487,000	△ 451,000
固定資産合計	13,611,639	13,677,968	△ 66,329
資産合計	33,392,800	52,933,309	△ 19,540,509
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	13,192,688	31,995,422	△ 18,802,734
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	5,290,185	6,510,149	△ 1,219,964
預り金	4,315	2,841	1,474
仮受金	0	0	0
賞与引当金	2,195,973	2,099,929	96,044
流動負債合計	20,683,161	40,608,341	△ 19,925,180
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,077,639	7,761,568	△ 683,929
役員退職慰労引当金	4,498,000	3,429,400	1,068,600
固定負債合計	11,575,639	11,190,968	384,671
負債合計	32,258,800	51,799,309	△ 19,540,509
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,134,000	1,134,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,134,000	1,134,000	0
負債及び正味財産合計	33,392,800	52,933,309	△ 19,540,509

令和4年度 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,000	2,002	△ 2
② 受取会費			
賛助会員受取会費	20,749,350	15,956,350	4,793,000
③ 事業収益			
管理受託事業収益	875,288,500	762,641,141	112,647,359
館内販売事業収益	217,821,521	142,277,380	75,544,141
レストラン事業収益	1,785,000	1,463,548	321,452
写真販売事業収益	549,683	524,485	25,198
自動販売機等事業収益	19,464,471	14,232,672	5,231,799
真珠取出体験事業収益	3,512,627	2,319,095	1,193,532
④ 受取補助金等			
受取国庫補助金	0	198,022	△ 198,022
⑤ 雑収益			
受取利息	1,500	1,500	0
雑収益	4,754,493	2,940,940	1,813,553
経常収益計	1,143,929,145	942,557,135	201,372,010
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	9,768,000	9,768,000	0
給料	110,621,762	100,030,042	10,591,720
職員手当	72,288,410	68,080,152	4,208,258
退職給付費用	3,558,653	9,595,596	△ 6,036,943
役員退職慰労金	845,000	1,549,600	△ 704,600
福利厚生費	30,035,443	29,256,704	778,739
臨時職員賃金	17,857,846	22,188,983	△ 4,331,137
会議費	40,234	0	40,234
旅費交通費	2,276,900	1,604,470	672,430
通信運搬費	969,291	1,227,395	△ 258,104
減価償却費	1,353,834	1,805,112	△ 451,278
消耗什器備品費	4,516,303	6,386,270	△ 1,869,967
消耗品費	30,431,882	18,979,461	11,452,421
水族購入費	3,093,145	2,749,980	343,165
展示資料購入費	0	17,721	△ 17,721
飼料購入費	26,264,896	26,775,175	△ 510,279
原材料費	234,274	368,588	△ 134,314
修繕費	23,836,789	11,770,967	12,065,822
印刷製本費	317,735	166,100	151,635
燃料費	1,157,998	1,197,092	△ 39,094
光熱水料費	274,876,487	183,203,538	91,672,949
賃借料	14,367,334	11,568,710	2,798,624
保険料	601,890	929,060	△ 327,170
諸謝金	0	336,000	△ 336,000
手数料	2,881,951	1,967,766	914,185
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	6,467,772	4,244,035	2,223,737
支払負担金	242,500	12,000	230,500
委託費	207,708,142	199,137,691	8,570,451
設備改装費	3,850,000	0	3,850,000
期首商品棚卸高	339,211	891,446	△ 552,235
館内販売仕入費	143,528,345	94,252,022	49,276,323
期末商品棚卸高	△ 1,036,396	△ 339,211	△ 697,185
雑費	168,176	10,715	157,461

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	3,436,200	3,244,800	191,400
給料	14,919,231	14,348,658	570,573
職員手当	11,019,479	11,038,803	△ 19,324
退職給付費用	1,275,198	1,357,901	△ 82,703
役員退職慰労金	0	387,400	△ 387,400
福利厚生費	4,364,481	4,463,861	△ 99,380
臨時職員賃金	3,420,193	4,043,064	△ 622,871
会議費	299,464	290,765	8,699
旅費交通費	1,698,627	222,130	1,476,497
交際費	20,000	0	20,000
通信運搬費	1,718,031	1,464,675	253,356
減価償却費	451,000	451,000	0
消耗什器備品費	1,135,530	914,100	221,430
消耗品費	2,858,477	4,032,154	△ 1,173,677
原材料費	4,481	2,344	2,137
修繕費	299,062	138,380	160,682
印刷製本費	406,780	347,160	59,620
燃料費	114,044	83,122	30,922
光熱水料費	14,294,374	9,565,138	4,729,236
賃借料	6,229,129	3,882,604	2,346,525
保険料	548,920	636,730	△ 87,810
諸謝金	63,600	0	63,600
手数料	6,065,134	4,964,984	1,100,150
広報宣伝費	20,814,434	2,927,590	17,886,844
租税公課	23,907,653	24,664,081	△ 756,428
支払負担金	1,360,135	808,100	552,035
委託費	15,565,495	37,428,329	△ 21,862,834
設備改装費	0	0	0
雑費	299	13,465	△ 13,166
経常費用計	1,129,753,258	941,452,518	188,300,740
評価損益等調整前当期経常増減額	14,175,887	1,104,617	13,071,270
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	14,175,887	1,104,617	13,071,270
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	14,175,887	1,104,617	13,071,270
法人税、住民税及び事業税	4,762,100	835,800	3,926,300
当期一般正味財産増減額	9,413,787	268,817	9,144,970
一般正味財産期首残高	354,409,849	354,141,032	268,817
一般正味財産期末残高	363,823,636	354,409,849	9,413,787
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	363,823,636	354,409,849	9,413,787

令和4年度 正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	2,000	0	0		2,000
② 受取会費					
賛助会員受取会費	20,749,350	0	0		20,749,350
③ 事業収益					
管理受託事業収益	757,014,194	0	118,274,306		875,288,500
館内販売事業収益	0	217,821,521	0		217,821,521
レストラン事業収益	0	1,785,000	0		1,785,000
写真販売事業収益	0	549,683	0		549,683
自動販売機等事業収益	0	19,464,471	0		19,464,471
真珠取出体験事業収益	0	3,512,627	0		3,512,627
④ 受取補助金等					
受取国庫補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	0	1,500	0		1,500
雑収益	1,124,613	3,614,735	15,145		4,754,493
経常収益計	778,890,157	246,749,537	118,289,451	0	1,143,929,145
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	7,980,000	1,788,000			9,768,000
給料	105,123,362	5,498,400			110,621,762
職員手当	68,678,343	3,610,067			72,288,410
退職給付費用	3,558,653	0			3,558,653
役員退職慰労金	0	845,000			845,000
福利厚生費	28,136,872	1,898,571			30,035,443
臨時職員賃金	12,493,868	5,363,978			17,857,846
会議費	0	40,234			40,234
旅費交通費	2,276,900	0			2,276,900
通信運搬費	822,492	146,799			969,291
減価償却費	0	1,353,834			1,353,834
消耗什器備品費	4,476,923	39,380			4,516,303
消耗品費	28,301,050	2,130,832			30,431,882
水族購入費	3,093,145	0			3,093,145
展示資料購入費	0	0			0
飼料購入費	26,264,896	0			26,264,896
原材料費	234,274	0			234,274
修繕費	23,542,649	294,140			23,836,789
印刷製本費	189,035	128,700			317,735
燃料費	1,157,998	0			1,157,998
光熱水料費	270,972,043	3,904,444			274,876,487
賃借料	3,976,651	10,390,683			14,367,334
保険料	601,890	0			601,890
諸謝金	0	0			0
手数料	1,300,262	1,581,689			2,881,951
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	6,467,772			6,467,772
支払負担金	120,000	122,500			242,500
委託費	196,738,851	10,969,291			207,708,142
設備改装費	3,850,000	0			3,850,000
期首商品棚卸高	0	339,211			339,211
館内販売仕入費	0	143,528,345			143,528,345
期末商品棚卸高	0	△ 1,036,396			△ 1,036,396
雑費	0	168,176			168,176

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
② 管理費					
役員報酬			3,436,200		3,436,200
給料			14,919,231		14,919,231
職員手当			11,019,479		11,019,479
退職給付費用			1,275,198		1,275,198
役員退職慰労金			0		0
福利厚生費			4,364,481		4,364,481
臨時職員賃金			3,420,193		3,420,193
会議費			299,464		299,464
旅費交通費			1,698,627		1,698,627
交際費			20,000		20,000
通信運搬費			1,718,031		1,718,031
減価償却費			451,000		451,000
消耗什器備品費			1,135,530		1,135,530
消耗品費			2,858,477		2,858,477
原材料費			4,481		4,481
修繕費			299,062		299,062
印刷製本費			406,780		406,780
燃料費			114,044		114,044
光熱水料費			14,294,374		14,294,374
賃借料			6,229,129		6,229,129
保険料			548,920		548,920
諸謝金			63,600		63,600
手数料			6,065,134		6,065,134
広報宣伝費			20,814,434		20,814,434
租税公課			23,907,653		23,907,653
支払負担金			1,360,135		1,360,135
委託費			15,565,495		15,565,495
設備改装費			0		0
雑費			299		299
経常費用計	793,890,157	199,573,650	136,289,451	0	1,129,753,258
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,000,000	47,175,887	△ 18,000,000	0	14,175,887
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 15,000,000	47,175,887	△ 18,000,000	0	14,175,887
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	15,000,000	△ 33,000,000	18,000,000		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	14,175,887	0	0	14,175,887
法人税、住民税及び事業税	0	4,762,100	0		4,762,100
当期一般正味財産増減額	0	9,413,787	0	0	9,413,787
一般正味財産期首残高	149,226,800	204,049,049	1,134,000		354,409,849
一般正味財産期末残高	149,226,800	213,462,836	1,134,000	0	363,823,636
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	149,226,800	213,462,836	1,134,000	0	363,823,636

令和4年度 正味財産増減計算書(公益目的事業会計)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額	予算残額	前年度決算額	増 減
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)	(b)	(a) - (b)	(c)	(b) - (c)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息	2,000			2,000	2,000	0	2,002	△ 2
② 受取会費								
賛助会員受取会費	23,000,000			23,000,000	20,749,350	2,250,650	15,956,350	4,793,000
③ 事業収益								
管理受託事業収益	726,650,551	115,687,439		842,337,990	757,014,194	85,323,796	652,120,185	104,894,009
④ 雑収益								
受取利息	0			0	0	0	0	0
雑収益	0			0	1,124,613	△ 1,124,613	159,500	965,113
経常収益計	749,652,551	115,687,439	0	865,339,990	778,890,157	86,449,833	668,238,037	110,652,120
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	7,980,000			7,980,000	7,980,000	0	7,980,000	0
給料	106,030,320			106,030,320	105,123,362	906,958	95,991,742	9,131,620
職員手当	83,276,012			83,276,012	68,678,343	14,597,669	64,982,084	3,696,259
退職給付費用	6,736,840			6,736,840	3,558,653	3,178,187	9,595,596	△ 6,036,943
役員退職慰労金	834,600			834,600	0	834,600	1,355,900	△ 1,355,900
福利厚生費	32,637,380			32,637,380	28,136,872	4,500,508	27,471,930	664,942
臨時職員賃金	42,450,450		△ 26,955,446	15,495,004	12,493,868	3,001,136	16,887,513	△ 4,393,645
会議費	0			0	0	0	0	0
旅費交通費	2,838,000			2,838,000	2,276,900	561,100	1,604,470	672,430
通信運搬費	968,760			968,760	822,492	146,268	1,092,811	△ 270,319
消耗什器備品費	4,289,000		581,878	4,870,878	4,476,923	393,955	6,263,290	△ 1,786,367
消耗品費	20,934,350		7,377,632	28,311,982	28,301,050	10,932	18,756,160	9,544,890
水族購入費	4,076,000			4,076,000	3,093,145	982,855	2,749,980	343,165
展示資料購入費	10,000			10,000	0	10,000	17,721	△ 17,721
飼料購入費	29,815,000		△ 2,525,468	27,289,532	26,264,896	1,024,636	26,775,175	△ 510,279
原材料費	530,300			530,300	234,274	296,026	368,588	△ 134,314
修繕費	22,747,050		1,200,399	23,947,449	23,542,649	404,800	11,568,567	11,974,082
印刷製本費	3,876,000		△ 3,686,456	189,544	189,035	509	166,100	22,935
燃料費	1,097,050		60,948	1,157,998	1,157,998	0	1,197,092	△ 39,094
光熱水料費	191,892,400	115,687,439		307,579,839	270,972,043	36,607,796	180,572,175	90,399,868
賃借料	4,571,650			4,571,650	3,976,651	594,999	3,968,919	7,732
保険料	1,017,000			1,017,000	601,890	415,110	929,060	△ 327,170
諸謝金	0			0	0	0	336,000	△ 336,000
手数料	1,221,000		79,262	1,300,262	1,300,262	0	1,107,602	192,660
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	0			0	0	0	0	0
支払負担金	0		120,000	120,000	120,000	0	0	120,000
委託費	180,475,800		21,685,751	202,161,551	196,738,851	5,422,700	190,637,880	6,100,971
設備改装費	2,850,000		2,061,500	4,911,500	3,850,000	1,061,500	0	3,850,000
雑費	0			0	0	0	0	0
経常費用計	753,154,962	115,687,439	0	868,842,401	793,890,157	74,952,244	672,376,355	121,513,802
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,502,411	0	0	△ 3,502,411	△ 15,000,000	11,497,589	△ 4,138,318	△ 10,861,682
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,502,411	0	0	△ 3,502,411	△ 15,000,000	11,497,589	△ 4,138,318	△ 10,861,682
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	3,502,411			3,502,411	15,000,000	△ 11,497,589	4,138,318	10,861,682
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	150,512,000			150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
一般正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0

令和4年度 正味財産増減計算書(収益事業等会計)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額 (b)	予算残額 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
館内販売事業収益	265,632,000			265,632,000	217,821,521	47,810,479	142,277,380	75,544,141
レストラン事業収益	1,800,000			1,800,000	1,785,000	15,000	1,463,548	321,452
写真販売事業収益	1,796,000			1,796,000	549,683	1,246,317	524,485	25,198
自動販売機等事業収益	17,944,000			17,944,000	19,464,471	△ 1,520,471	14,232,672	5,231,799
真珠取出体験事業収益	3,461,000			3,461,000	3,512,627	△ 51,627	2,319,095	1,193,532
② 雑収益								
受取利息	1,500			1,500	1,500	0	1,500	0
雑収益	2,763,000	925,259		3,688,259	3,614,735	73,524	2,640,762	973,973
経常収益計	293,397,500	925,259	0	294,322,759	246,749,537	47,573,222	163,459,442	83,290,095
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	1,788,000			1,788,000	1,788,000	0	1,788,000	0
給料	3,955,000		1,543,400	5,498,400	5,498,400	0	4,038,300	1,460,100
職員手当	6,331,800		△ 2,179,750	4,152,050	3,610,067	541,983	3,098,068	511,999
退職給付費用	112,500			112,500	0	112,500	0	0
役員退職慰労金	208,650		636,350	845,000	845,000	0	193,700	651,300
福利厚生費	4,098,175			4,098,175	1,898,571	2,199,604	1,784,774	113,797
臨時職員賃金	17,972,000		△ 10,241,000	7,731,000	5,363,978	2,367,022	5,301,470	62,508
会議費	240,000			240,000	40,234	199,766	0	40,234
旅費交通費	232,000			232,000	0	232,000	0	0
通信運搬費	254,000			254,000	146,799	107,201	134,584	12,215
減価償却費	1,353,834			1,353,834	1,353,834	0	1,805,112	△ 451,278
消耗什器備品費	514,000			514,000	39,380	474,620	122,980	△ 83,600
消耗品費	9,682,000		△ 326,500	9,355,500	2,130,832	7,224,668	223,301	1,907,531
原材料費	0			0	0	0	0	0
修繕費	53,000		326,500	379,500	294,140	85,360	202,400	91,740
印刷製本費	137,000			137,000	128,700	8,300	0	128,700
燃料費	0			0	0	0	0	0
光熱水料費	3,013,000	925,259		3,938,259	3,904,444	33,815	2,631,363	1,273,081
賃借料	12,832,000			12,832,000	10,390,683	2,441,317	7,599,791	2,790,892
保険料	0			0	0	0	0	0
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	1,548,000		33,689	1,581,689	1,581,689	0	860,164	721,525
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	8,026,900		△ 1,559,128	6,467,772	6,467,772	0	4,244,035	2,223,737
支払負担金	1,110,000			1,110,000	122,500	987,500	12,000	110,500
委託費	2,846,000		8,510,739	11,356,739	10,969,291	387,448	8,499,811	2,469,480
設備改装費	0			0	0	0	0	0
期首商品棚卸高	2,230,493			2,230,493	339,211	1,891,282	891,446	△ 552,235
館内販売仕入費	170,577,000		△ 89,246	170,487,754	143,528,345	26,959,409	94,252,022	49,276,323
期末商品棚卸高	△ 2,230,493			△ 2,230,493	△ 1,036,396	△ 1,194,097	△ 339,211	△ 697,185
雑費	100,000		89,246	189,246	168,176	21,070	10,715	157,461
経常費用計	246,984,859	925,259	△ 3,255,700	244,654,418	199,573,650	45,080,768	137,354,825	62,218,825
評価損益等調整前当期経常増減額	46,412,641	0	3,255,700	49,668,341	47,175,887	2,492,454	26,104,617	21,071,270
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	46,412,641	0	3,255,700	49,668,341	47,175,887	2,492,454	26,104,617	21,071,270
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△ 40,428,875			△ 40,428,875	△ 33,000,000	△ 7,428,875	△ 25,000,000	△ 8,000,000
税引前当期一般正味財産増減額	5,983,766	0	3,255,700	9,239,466	14,175,887	△ 4,936,421	1,104,617	13,071,270
法人税、住民税及び事業税	2,268,000		3,255,700	5,523,700	4,762,100	761,600	835,800	3,926,300
当期一般正味財産増減額	3,715,766	0	0	3,715,766	9,413,787	△ 5,698,021	268,817	9,144,970
一般正味財産期首残高	198,467,174			198,467,174	204,049,049	△ 5,581,875	203,780,232	268,817
一般正味財産期末残高	202,182,940	0	0	202,182,940	213,462,836	△ 11,279,896	204,049,049	9,413,787
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0			0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	202,182,940	0	0	202,182,940	213,462,836	△ 11,279,896	204,049,049	9,413,787

令和4年度 正味財産増減計算書(法人会計)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額 (b)	予 算 残 額 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
管理受託事業収益	122,651,449	6,088,813		128,740,262	118,274,306	10,465,956	110,520,956	7,753,350
② 受取補助金等								
受取国庫補助金	0			0	0	0	198,022	△ 198,022
③ 雑収益								
受取利息	0			0	0	0		0
雑収益	0			0	15,145	△ 15,145	140,678	△ 125,533
経常収益計	122,651,449	6,088,813	0	128,740,262	118,289,451	10,450,811	110,859,656	7,429,795
(2) 経常費用								
① 管理費								
役員報酬	3,694,000			3,694,000	3,436,200	257,800	3,244,800	191,400
給料	14,458,680		460,551	14,919,231	14,919,231	0	14,348,658	570,573
職員手当	14,093,188		△ 817,089	13,276,099	11,019,479	2,256,620	11,038,803	△ 19,324
退職給付費用	918,660		356,538	1,275,198	1,275,198	0	1,357,901	△ 82,703
役員退職慰労金	347,750			347,750	0	347,750	387,400	△ 387,400
福利厚生費	4,614,445			4,614,445	4,364,481	249,964	4,463,861	△ 99,380
臨時職員賃金	4,361,550			4,361,550	3,420,193	941,357	4,043,064	△ 622,871
会議費	455,000			455,000	299,464	155,536	290,765	8,699
旅費交通費	4,162,000			4,162,000	1,698,627	2,463,373	222,130	1,476,497
交際費	100,000			100,000	20,000	80,000	0	20,000
通信運搬費	2,210,240			2,210,240	1,718,031	492,209	1,464,675	253,356
減価償却費	451,000			451,000	451,000	0	451,000	0
消耗什器備品費	425,000		711,529	1,136,529	1,135,530	999	914,100	221,430
消耗品費	4,650,050		△ 711,529	3,938,521	2,858,477	1,080,044	4,032,154	△ 1,173,677
原材料費	8,700			8,700	4,481	4,219	2,344	2,137
修繕費	2,646,950			2,646,950	299,062	2,347,888	138,380	160,682
印刷製本費	1,028,000			1,028,000	406,780	621,220	347,160	59,620
燃料費	295,950			295,950	114,044	181,906	83,122	30,922
光熱水料費	10,099,600	6,088,813		16,188,413	14,294,374	1,894,039	9,565,138	4,729,236
賃借料	5,087,350		2,398,145	7,485,495	6,229,129	1,256,366	3,882,604	2,346,525
保険料	540,000		8,920	548,920	548,920	0	636,730	△ 87,810
諸謝金	16,000		47,600	63,600	63,600	0	0	63,600
手数料	8,929,000		△ 56,520	8,872,480	6,065,134	2,807,346	4,964,984	1,100,150
広報宣伝費	26,699,400			26,699,400	20,814,434	5,884,966	2,927,590	17,886,844
租税公課	26,821,200			26,821,200	23,907,653	2,913,547	24,664,081	△ 756,428
支払負担金	1,719,000			1,719,000	1,360,135	358,865	808,100	552,035
委託費	20,495,200		△ 2,398,145	18,097,055	15,565,495	2,531,560	37,428,329	△ 21,862,834
設備改装費	150,000			150,000	0	150,000	0	0
雑費	100,000			100,000	299	99,701	13,465	△ 13,166
経常費用計	159,577,913	6,088,813	0	165,666,726	136,289,451	29,377,275	131,721,338	4,568,113
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 36,926,464	0	0	△ 36,926,464	△ 18,000,000	△ 18,926,464	△ 20,861,682	2,861,682
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 36,926,464	0	0	△ 36,926,464	△ 18,000,000	△ 18,926,464	△ 20,861,682	2,861,682
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	36,926,464			36,926,464	18,000,000	18,926,464	20,861,682	△ 2,861,682
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0			0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0